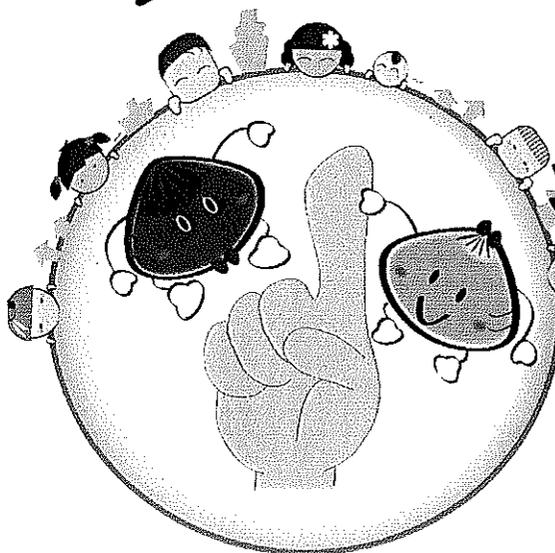


第3期 桑名市地域福祉計画



このゆびと～まれ!!
あなたの声を形にしませんか?

第2回

策定市民会議

6月29日(土) 14:00～

○みなさんの身近にある課題を共有して整理する作業に取り組みます

会場：桑名市総合福祉会館（常盤町51）

(?_?)地域福祉計画って何(?_?)

社会福祉法に規定された計画で、一人ひとりがその人らしく安心して暮らしていけるように支援していくための指針となるものです。その策定においては「地域住民の意見を十分に反映させながら策定する」とされています。現在、桑名市では第2期計画（H21～25年度）を推進中です。また、第3期計画（H26年度～）の策定に取り組んでいます。

～お問い合わせ～

桑名市役所 福祉総務課

TEL：24-1208

桑名市社会福祉協議会

TEL：22-8218

全員参加で課題解決
 ~みんなが はぐくみ つくる くわなのまち~

《第3期地域福祉計画策定市民会議 作業の流れ》

①地域福祉計画とは何かを知る → 第1回策定市民会議（6月1日）

②計画の柱となる項目を整理する

課題の抽出 → 第2期の52項目・住民懇談会
 （市内6圏域：4月14、21、28日）

課題の整理 → 第2回策定市民会議（6月29日）

52項目（第2期の項目）+ 23項目（住民懇談会・アンケートからの項目） = 75項目 ⇒ ??項目

③テーマを決める → 第3回策定市民会議（7月28日）

②で整理したそれぞれの項目グループが、どのような関連性に沿って整理されたのかを考慮し、名前をつける（テーマを決める）

④取組方法を具体的に → 第4回策定市民会議（9月予定）
 第5回策定市民会議（11月予定）

課題を解決するための方策を実現の可能性を考慮して
個人・地域・協働の視点で具体的に考える

⑤計画の推進方法（組織体制など）を構築する
 → 第6回策定市民会議（12月予定）

計画を推進するうえで市民会議が効率的に活動できる組織体制を構築する

具体的な活動を通じて目標の実現を目指します

~具体的な活動~
 計画の柱立てに沿って
 分野別の課題を解決するための活動を具体化

~活動の方向性~
 課題を地域福祉の視点で整理し
 活動の方向性（第3期計画の柱）を考える

~課題の共有化~
 地域の課題を抽出し、課題を共有する

平成25年 6月29日
保健福祉部 福祉総務課

第3期地域福祉計画第1回策定市民会議における 意見交換を踏まえた市の取組み

1. 地域福祉計画に関する話し合いに際しての市の担当者の同席

6月4日、庁内部長会議において、特命副市長より、各部長等に対し、地域福祉計画に関する話し合いに際し、あらかじめ問題点を特定した上で、市の担当者を同席させることについて、協力を要請しました。

(保健福祉部 福祉総務課)

2. 要援護者台帳の登録の呼び掛け

6月7日、桑名市ホームページにおいて、トップページの中の「もしもの時に備える」のコーナーに「要援護者台帳」のリンクを設定しました。

(保健福祉部 介護・高齢福祉課)

3. 桑名市総合医療センターにおける手話通訳者の配置

6月3日、桑名市総合医療センターに対し、平成27年4月における新病院の開設に向けて、手話通訳をすることができる事務職員の配置を検討するよう、依頼しました。

(保健福祉部 地域医療対策課)

4. 近鉄桑名駅のエレベータの供用開始

平成27年4月における近鉄桑名駅のエレベータの供用開始については、事業主体が近鉄であること等により、「広報くわな」を通じて周知することは、困難ですが、今後、近鉄に対し、工事に着手するに当たり、現場での掲示を検討するよう、要請する予定です。

(都市整備部 まちづくり景観室)